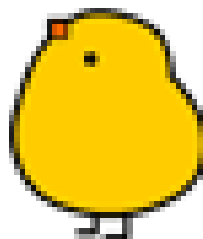


オーバーナイト透析のお話し



オーバーナイト透析とは・・・

夜間の睡眠時間を利用して7～8時間透析をする方法で、透析時間を十分確保できるために体への負担が少なく、体に蓄積された毒素をしっかりと除去。血圧の安定化や貧血の改善など多くの効果が期待できる透析なのです。

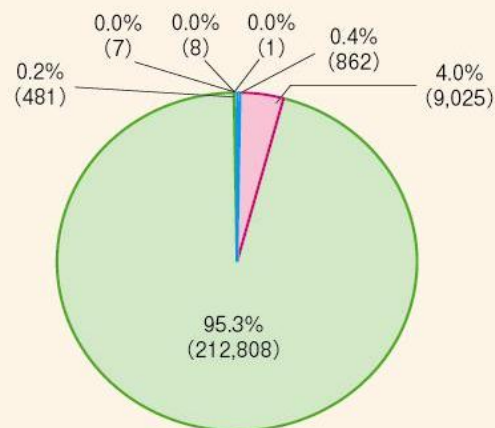


当院では、週に3回月・水・金曜日に行っています。
入室時間は20時から22時までです！

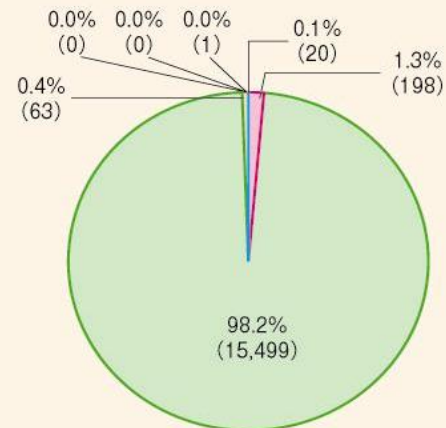
(1) 透析条件の実態1 (週透析回数・一回透析時間) (図表26)



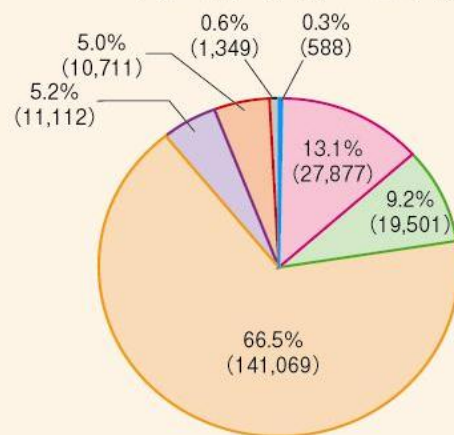
週透析回数(HD患者)



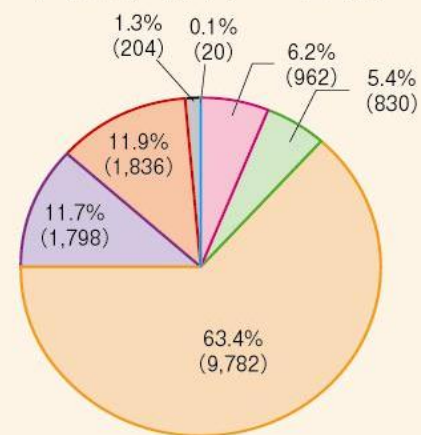
週透析回数(HDF患者)



一回透析時間(HD患者)



一回透析時間(HDF患者)



今までの透析では… 週3回、4時間透析が当たり前・・・？

- 行事があって、いつもより飲食が多くなった場合。それでも週3回4時間透析でいいのかな？ 実は医療者も患者さんも、そう思い込んでいる？
- 透析時間が延びると『辛い時間が延びるだけ』だと勘違いして、拒否をする患者さんも多いかな…。
- フルタイムで仕事をしていると、規定の透析時間さえ満足にできない患者さんも多いのが実情ですね！



長時間透析のメリットとデメリット

長時間透析・・週18時間以上(週3回であれば1回6時間以上、隔日では1回5時間以上)の血液透析

メリット

- 1) 標準的な血液透析に比べて、より多くの尿毒素の除去が可能
- 2) かゆみや透析後のだるさなど、様々な不都合な症状が改善
- 3) 透析中の血圧はもちろん、日常の血圧も、より安定しやすい
- 4) 貧血の改善が期待できる
- 5) 内服薬の減量が可能
- 6) 食事制限が緩やかになり、食欲が増して、今よりもっと元気になる

デメリット

時間の拘束

(日中透析であれば、活動時間帯がほぼ透析で費やされる)

夜、寝ている間に
透析ができれば
日常生活に影響がなく
透析を十分にできますよ



オーバーナイト透析の対象

- 1) 就労している・学生・オーバーナイト透析を受けて就労を予定している
※社会復帰を目的としている透析であり、主婦・仕事の予定のない方は対象になりません
- 2) オーバーナイト透析を希望している
- 3) 長時間透析のメリットを理解し、実施したいという希望がある
- 4) スタッフと信頼関係があり協調性がある
- 5) 重篤な合併症がない
- 6) 日常の透析中で、血圧低下がない
- 7) 神経質な性格ではない
- 8) 夜間透析を受けながら眠ることができる
- 9) 同意書の内容を理解・納得している



血液浄化センター 個室

当院は完全個室と
準個室を用意しています
(基本は準個室、いびきが
大きい方は完全個室) オス
スメです



22時に消灯。
透析室内は暗くなります。



深夜オーバーナイト透析中の様子

透析が始まったら、電気を
消しておやすみなさい・・・

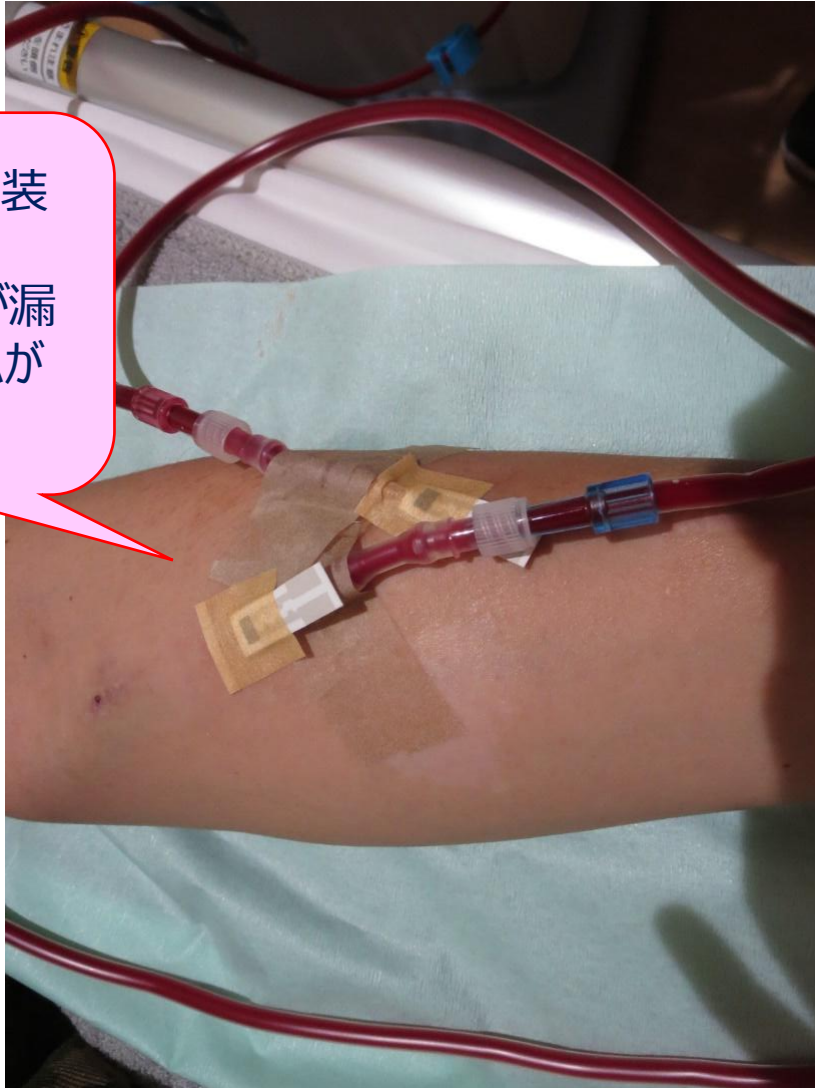
ZZZ

眠れるように、透析中は
血圧測定をしません



抜針予防のために

漏血センサーを装着することで→
少しでも血液が漏れると、アラームが
なります



寝ている間に
無意識にテープを
剥がさないよう、
ネットで保護します



監視モニター

深夜、スタッフは
危険がないか、しっかり
モニターで監視して
います！



オーバーナイト透析が終わったら・・・



シャワーで
さっぱりして
仕事に向かうことも
できます（無料）



午前7：40～
ラウンジで朝食を
食べることも可能です
（自費負担）

患者さんの声

- 「あっという間に透析が終わった」
- 「個室は周りが気にならないからいい！」
- 「オーバーナイト透析ができる病院がないか、ずっと探していた。

やっと北海道にもできたのがうれしい。」

- 「長時間透析をやることで、体が本当に楽になった」
- 「味覚異常がなくなった。何を食べてもおいしい！」
- 「アラームの音とか、針が抜けないか心配で熟睡まではできなかった」
- 「仕事が決まった！」



● などなどのご意見をいただいております！



いつまでも元気であるために・・・
透析時間を見直してみませんか？

